

災害に対する道南の水産業を考えるシンポジウム

～東日本大震災をふまえて～

2011年8月24日(水) 開場・受付13:00～

北海道大学函館キャンパス内
講義棟大講義室

13:30～16:50

参加費
無料

プログラム

開会挨拶

北海道大学大学院水産科学研究所長 嵯峨 直恆

第Ⅰ部 講演

【13:30～14:10】

適正な災害情報と適切な避難行動の考え方

北海道大学大学院工学研究院 特任教授 加賀屋 誠一

【14:10～15:00】

東日本大震災による北海道水産業への被害とその後の動向

北海道檜山振興局長 山崎 峰男

第Ⅱ部 ラウンドテーブルディスカッション

コーディネーター

北海道大学大学院水産科学研究所 客員教授 中泉 昌光

テーマ1 道南地域に來襲した津波の特徴と
今後の対策

【15:10～16:00】

北海道大学大学院工学研究院 准教授

渡部 靖憲

独立行政法人 水産総合研究センター
水産工学研究所 主幹研究員

浅川 典敬

北海道大学大学院工学研究院 特任教授

加賀屋誠一

講師紹介

北海道大学大学院工学研究院 特任教授 加賀屋 誠一

昭和22年 秋田市生まれ。昭和45年3月に北海道大学工学部土木工学科を卒業後、北海道開発庁北海道開発局土木試験所に入所。その後、北海道大学大学院工学研究科教授、同大学院公共政策学連携研究部教授・副部長などを歴任し、現在に至る。研究テーマは、持続可能な社会における戦略的な工学アプローチの展開という視点から、安全安心で災害に強い社会のための計画技術、環境にやさしい都市交通計画技術、環境との共生による戦略的環境評価技術などである。

北海道檜山振興局長

山崎 峰男

昭和32年 札幌市生まれ。昭和58年3月に北海道大学水産学部増殖学科を卒業後、北海道庁水産部に入庁。その後、同庁水産林務部総務課主幹、水産庁資源生物推進部研究指導課漁船検査官、北海道庁水産林務部水産局長などを歴任し、現職に至る。

テーマ2 減災・事業継続計画・風評被害対策など
水産業のリスクマネジメント

【16:00～16:50】

北海道大学大学院水産科学研究所 教授

桜井 泰憲

北海道大学大学院水産科学研究所 特任准教授

古屋 温美

(株)クマシロシステム設計 技術解析部 部長

阿部島直哉

北海道檜山振興局長

山崎 峰男

閉会

主催：北海道大学大学院水産科学研究所 共催：一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構

後援：北海道開発局函館開発建設部、北海道、函館市、日本技術士会北海道支部、ポートエンジニアリング協会

お申し込み

※下記の事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みをお願いいたします。

FAX 0138-40-5631

E-mail k-moto@fish.hokudai.ac.jp

■所属・団体名（代表連絡先）

所属 団体名		連絡先 代表者名	() -
-----------	--	-------------	-------

■参加者氏名（参加人数分）：

■連絡・問い合わせ先

北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 水産総合基盤システム科学分野
〒041-8611 函館市港町3丁目1-1 Tel: 0138-40-5630 担当：本松 敬一郎

案内図



施設内位置図

